

流れ

1. 入力したショップの商品リストURLから商品ページへ移動
2. データを抽出
アイテムリストおよび他の出品者のリスト作成
3. 登録可否チェック
4. US Amazonの商品ページへ移動
5. アラート価格設定

1. 使用する拡張機能

keepa
QUICKSHOP
SellerSprite

2. アイテムの検索

<https://www.amazon.co.jp/s?me=A3C81AV62ZYLPR&marketplaceID=A1VC38T7YXB528>

※上記URLをテストで使用してください

下記を含むユーザーインターフェースがあること

- ・検索をスタートするURLを入力するテキストボックス
- ・検索を開始するスタートボタン
- ・検索を一時停止するボタン
- ・検索を終了するボタン
- ・金額の範囲を設定できる
- ・MyUSの海外送料単価が表示、設定できる
- ・雑費(MyUS)が設定
- ・雑費(Happy転送)が設定できる
- ・Happy転送の送料単価が表示、設定できる
- ・配送業者選択(MyUS、Happy転送)が選択できる

条件

ASINコードでマスターの重複チェック

以下を含まない

- 食料品
- 医薬品
- 化粧品

- ・電化製品
- ・Bluetoothを使用した商品
- ・革製品(はじける場合)
- ・バリエーションのある商品
- ・1000円以下の商品(金額は設定可能であること)

マスター設定

- ・Amazon内の大ジャンルを検索対象にするかしないかをチェックボックスで選択できる

3. データの抽出

以下の内容が抽出できること

商品基本情報

- ・ASINコード
- ・大ジャンル名(QuickShop)
- ・大ジャンルのランキング(QuickShop)

価格

- ・Buy Box現在価格(keepa Dataタブ)
- ・Buy Box 90日平均価格(keepa Dataタブ)
- ・Buy Box 180日平均価格(keepa Dataタブ)
- ・Buy Box90日平均価格とBuy Box180日平均価格の平均値(計算)

サイズ

- ・商品の重量(keepa Dataタブ)単位はグラム
- ・パッケージサイズ(cm3)(keepa Dataタブ)
- ・容積重量(パッケージサイズ÷5)長さの単位はcm
- ・商品の重量と容積重量の重いほう

送料

- ・MyUSの送料(商品の重量×MyUSの送料単価)
- ・Happy転送の送料(商品の重量と容積重量の重いほう×Happy転送の送料単価)

商品効率

- ・価格重量率(重量÷平均価格)×100
- ・価格容積重量率(容積重量÷平均価格)×100
- ・価格MyUS送料率(MyUS送料÷平均価格)
- ・価格Happy転送送料率(Happy転送の送料÷平均価格)

セラーと在庫

- ・BuyBoxセラー名(keepa Dataタブ)
- ・在庫数(カートボックス取得者)(id=keepaMAP)

- ・※全セラーの名称(新品のみ)
id=aod-offer-soldBy←繰り返す ただし
id=aod-offer-heading に"新品"を含む者に限る

セラー名(セラーマスターに登録、商品一覧には出さない)
セラーID(id=sidebar-sellerId)(セラーマスターに登録、商品一覧には出さない)
総在庫数(合算し合計を出す) 在庫数に+を含むものがある場合は+のフラグを立て
セラー数(上記繰り返した数)

- ・1か月の販売数(QuickShop)

※以後拡張の可能性あり

上記項目を一覧にまとめることができること(商品マスターの作成 ASIN一意)
セラーを一覧にまとめることができること(セラーマスターの作成 セラー名一意)

1ヶ月の販売数量が2つ以上のものは次に進む

4. 出品登録の可否のチェック

Amazon Seller Centralにて以下ができること

- ・ASINコードでの商品の検索
- ・登録可否のチェック
- ・商品の状態の選択
- ・申請の要不要のチェック

上記結果を項目3の商品マスターに追加できること

5. 販売手数料の計算

SellerCentralの料金趣味レーターにて以下ができること

- ・テキストボックスに項目3の「Buy Box90日平均価格とBuy Box180日平均価格の平均値」の入力
- ・保管時期のトグルボタンの選択
- ・商品当たりの費用を取得

6. 仕入れ値の計算

以下の方法により2種類の仕入れ値が計算できること

計算式:

MyUS仕入れ値=(項目3「Buy Box90日平均価格とBuy Box180日平均価格の平均値」－
項目5「商品当たりの費用」－
項目3「MyUSの送料」－

項目2 雑費(MyUS))÷1.15

Happy転送仕入れ値＝(項目3「Buy Box90日平均価格とBuy Box180日平均価格の平均値」－
項目5「商品当たりの費用」－
項目3「Happy転送の送料」－
項目2 雑費(Happy転送))÷1.15

※小数点以下は切り捨て

7. 仕入れ値の入力

以下の方法により複数ロケールに対して仕入れ値が設定できること

- ・商品ページのkeepaのトラッキングタブ内にあるBuyBox欄に
項目2で指定した配送業者を利用した仕入れ値を入力
- ・地球儀マーククリック時に表示されるロケールのアメリカにチェック
ヨーロッパをクリック
- ・選択したロケールを有効にするをクリック

8. 繰り返し

セラーマスターからセラーIDを取得し

<https://www.amazon.co.jp/s?i=merchant-items&me=セラーID>

で項目2から繰り返す

ただし、途中で一時停止、もしくは修了ができること。

~~7. US Amazonでの商品検索~~

~~ASINコードでUS Amazon()の商品が検索できること~~

~~→リンクは”[https://www.amazon.com/dp/” + ASINコード](https://www.amazon.com/dp/)~~

~~→商品が存在しない場合の判定~~

~~→<img~~

~~src=”https://images-na.ssl-images-amazon.com/images/G/01/error/en_US/title._TTD_.png”~~

~~alt=”Sorry! We couldn’t find that page. Try searching or go to Amazon’s home page.”>~~

~~画像URLが上記である or 画像のaltが上記である~~

~~8. 商品価格の取得~~

商品の有無により以下のことができること

- ・存在し現在価格が仕入れ値より低い場合
 - 価格を取得し商品マスターに登録
 - 商品マスターに仕入れ可能フラグを立てる
- ・存在し現在価格が仕入れ値より高い場合
 - keepaの「商品のトラッキング」タブを選択
 - BuyBox価格に仕入れ値を入力
 - Amazon価格の値を消去
 - 「トラッキング開始」ボタンの押下
 - 複数のロケール(ヨーロッパ)を選択
 - トラッキング対象を「10年」に変更
 - 商品マスターにトラッキングフラグを立てる
- ・存在しない場合
 - 商品マスターのUS価格を空欄

9. ~~商品マスターの再リサーチ~~

商品マスターを元に項目3からスタートができる

10. アカウント情報など

AmazonSellerCentral

メールアドレス: s.jessup.kaieda@gmail.com

パスワード: Test123

※ログインは二段階認証になっており、電話番号の登録が必須となっています

商品登録URL

https://sellercentral-japan.amazon.com/product-search?ref=xx_catadd_favb_xx

料金シミュレーター

<https://sellercentral-japan.amazon.com/revcal?ref=RC2nonlogin>

US Amazon

<https://us.amazon.com/>